

女性の活躍推進に向けた行動計画

計画期間 令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日

目標 役職者に占める女性割合を60%以上にする

昇進を望まない理由として令和3年度に実施したアンケートで、家庭との両立への不安や時間外労働による負担、指導を希望する意見や能力不足が挙げられた。現管理職が家庭との両立ができていることが必要であり、働き方の手本とならなければならない。また、能力を向上させる教育や環境づくりが必要となる。前回の取組み期間で挙げられた意見を基に今期取り組む。

※現状：＜女性の割合＞

| | 2年3月 | 3年3月 | 4年3月 | 5年3月 | 6年3月 |
|-----|------|-------|-------|-------|-------|
| 職員数 | 76% | 74.5% | 74.4% | 73.4% | 73.6% |
| 役職者 | 52% | 54% | 53.1% | 54.7% | 56.6% |

<取組内容1> 時間外労働時間の低減

① 月20時間を超えての残業を行わない。

令和7年4月～ ・取り組みの周知を会議で行う。

令和7年5月～ ・各部署で運営会議時に報告、原因を追究し、課題を明らかにする。
・課題に対する取り組みを実施する。

② 事業所単位に「ノー残業 day」を実施する。

令和7年5月～ ・各部署でノー残業 day を設定し、実施する。
・順調に運用されているか随時確認を行う。

<取組内容2> 年次有給休暇の取得目標を一人当たり年間10日以上とする

令和7年4月～ ・取り組みの周知を会議で行う。

・ポスター、チラシを作成し掲示することで取得しやすい雰囲気をつくる。

令和7年5月～ ・事業所毎、希望する日に年休を取得できる仕組み（勤務表作成時に希望休を年休にする等）の検討を行う。

年度毎 ・年度毎の事業報告で年間10日以上となった職員の割合を確認、意識の向上と取組みの継続を行う。

<取組内容3> 役職者としての意思決定する力等を養うための取組みを検討する

令和7年4月～ 役職者の質向上に向けた取組みについて検討を行う